

2023年5月11日

報道関係各位

一般社団法人 欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)

EFPIA Japan患者団体支援プログラム「PASE」 第6回PASE AWARD募集を開始、応募対象枠を拡大

一般社団法人欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) (会長：岩屋孝彦) は、今回で6回目を迎える患者団体支援プログラム「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD」の募集を本日より開始します。PASE AWARDは、日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを目的に、EFPIA Japanが2017年から実施しているプログラムです。

従来のPASE AWARDは、社団法人、財団法人、NPO法人など正式に登録された非営利の患者団体を対象としていましたが、本年は、法人格を有さない患者団体にも応募対象を広げてAWARDの目的に合致する活動計画を募集します。書類による一次審査、プレゼンテーションによる最終審査を経て、患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ (生活の質) の向上に寄与する活動を選定し、大賞受賞団体 (最大2団体) の活動に50万円を、健闘賞受賞団体に15万円を助成します。

PASE AWARDでは、過去5年間を通じて延べ86の団体から幅広い活動計画の応募があり、大賞9団体、健闘賞16団体に対して、総額で660万円の助成を行っています。昨年は、「ニューノーマル下で患者さんがよりよい治療・生活を実現するための患者団体活動」を応募テーマとし、認定特定非営利活動法人 希望の会の胃がんに関する啓発冊子作成事業計画に大賞を授与しました。[リンク](#)

希望の会は、PASE AWARDによる助成を通じて、胃がんに関する正確な理解と治療選択の根拠となる情報を動画コンテンツ「パーシエント・ジャーニーから知る胃がんのこと」を、病を持つ人の就労につながる形で冊子化し、動画・冊子の両面から発信していく予定です。

第6回PASE AWARD 応募要項概要

募集テーマに則した団体活動の実施計画を募集します。

■募集テーマ：患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ (生活の質) の向上

1. 応募資格：

- ① 日本の患者さんを対象として活動している患者団体であること
- ② 助成金を用いる活動の具体的な実施計画を持っていること (助成金の利用方法を含む)
- ③ 応募要項にある「応募に必要な情報」を提出できること



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

- ④ 助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）

2. 応募対象活動の実施期間：

- ① 受賞後から 2024 年 10 月 15 日までに活動を実施すること
- ② 2024 年 10 月 31 日までに活動報告書（A4 用紙 2 枚）を EFPIA Japan 事務局に提出すること

3. 大賞受賞団体に求められる事項：

2023 年 10 月上旬開催の記者会見 EFPIA Day における PASE AWARD 授与式に出席すること
（メディアによる取材の可能性あります）

4. 助成金の用途：

- ① 大賞受賞団体は、応募時の活動計画に助成金を利用のこと
- ② 健闘賞受賞団体は、応募時の活動計画に限定しないが、明確な目的のある活動に助成金を利用し、実施報告書を提出のこと

5. 応募要項の掲載場所および応募方法：

下記の URL から応募要項を確認し、必要事項を記載の上、PDF フォーマットにて EFPIA Japan PASE AWARD 事務局（pase-award@cocoknots.co.jp）宛てに 2023 年 7 月 7 日までにメールにて送付のこと

PASE AWARD 応募要項は、EFPIA のウェブサイト上の PASE AWARD のページに掲載されている応募要項をご参照ください。<http://www.efpia.jp/pase/index.html>

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE AWARD」について

EFPIA Japan は、患者団体との協働や交流を通じて、患者さんのニーズや政策提言を社会に発信する機会と活動をサポートしています。PASE（Patient Advocacy Support by EFPIA Japan）AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を支援する目的で、2017 年に設立されました。

昨年実施した第 5 回 PASE AWARD は、応募 11 団体から選出された大賞 1 団体と健闘賞 4 団体に対して、総額 110 万円を助成しました。

詳細はリンクをご参照ください。

[http://efpia.jp/link/\(JPN\)5thPASE%20AWARD_Final.pdf](http://efpia.jp/link/(JPN)5thPASE%20AWARD_Final.pdf)



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立されたEFPIA Japanには、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業23社が加盟しています。2021年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約26%を占めています。EFPIA Japanの使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献すること”です。EFPIA Japanは日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会（EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIAは、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の37の業界団体、欧州で活動する38の大手製薬企業、多数の中小企業（SME）の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

お問い合わせ先：

藤田 均

EFPIA Japan 広報委員会 PASE 担当
〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1-23-1
虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

TEL: 090-9837-4326

Mail: hitoshi.fujita@novartis.com

酒井 尚美

EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当
〒141-6017 東京都品川区大崎 2-1-1
ThinkPark Tower

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

TEL: 03-6417-2489

Mail: naomi.sakai@boehringer-ingenlheim.com